

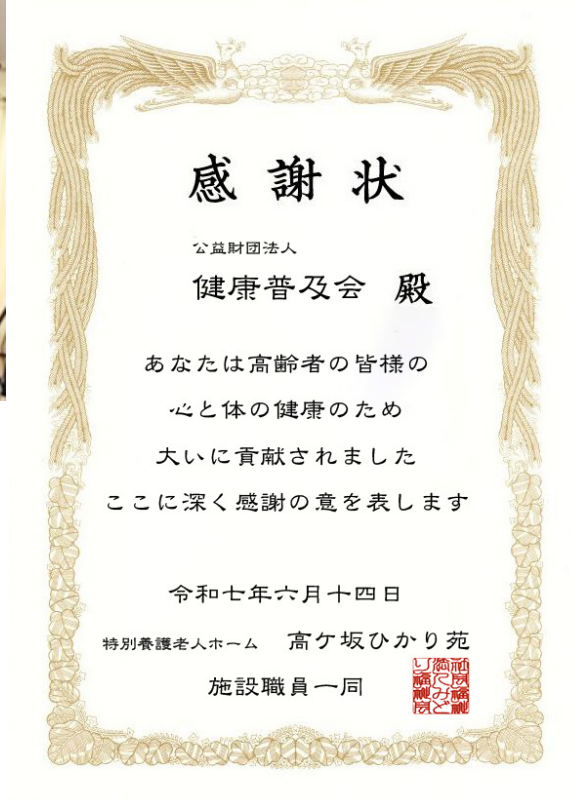
活動報告令和7年5月

①訪問日：6月14日 10時～11時

訪問施設：高ヶ坂ひかり苑（東京都町田市）

会場としてお借りする食堂にはどなたもいらっしゃらず、職員様がテーブルの移動をしてくださってありました。ショーは皆様の拍手の中スタートいたしました。男性のご入居者様から、スターティング演目から「待ってました！」とお声がけを頂きました。最前列には今月お誕生日の方が御着席くださっており、中央の男性のご入居者様は、「春日野八千代の時代に宝塚を良く見たんだよ。思い出して本当に若返った気持ちだよ」とお話しかけてくださいました。上手側最前列端のご婦人のご入居者様は、お歌が大変好きなお様子で、昭和歌謡メドレーでは、他のご入居者様と一緒に大きなお声でお歌にご参加くださってありました。

終演後は皆様とお写真撮影をさせていただきました。100歳を超えたご入居者様も多く、お元気なお様子に大変感動いたしました。



②訪問日：6月14日 14時～15時

訪問施設：レガメ町田（東京都町田市）

施設に到着致しますと、まだ数名のご入居者様がお残りでいらっしゃいましたが、施設長様と職員様にご協力をいただき、楽屋部分から少しづつ準備を始めさせていただきました。

まだ客席が整う前、お食事後にステージ近くのお席にいらっしゃいましたご婦人のご入居者様が私共の準備をご覧になりながら「私こんなところで邪魔じゃないかしら。」と仰いますので、急ぎ客席を整理して最前列のお席ににお座り頂きました。こちらのご入居者様は、その後続々と御来場くださるお友達のご入居者様に「この人達が最前列を用意してくれたのよ。」とお友達をお近くに呼ばれ、リハーサルではご一緒にお歌を歌って大変お楽しみのご様子でした。

施設長様に華やかなご挨拶のお言葉を頂戴し、ショーは皆様の大きな拍手の中スタートいたしました。下手側三列目花道横の男性のご入居者様は日本舞踊で決まり事に「いよ！」「立派だ！」と威勢の良いお声をかけてくださいました。前述の最前列にお誘いしましたご婦人のご入居者様はキャストが握手に伺いますと、「嬉しい！ありがとう！」と何度も仰ってくださいました。

終演後、施設様から花束を頂戴しました。贈呈役をお引き受けくださいました車椅子のご婦人のご入居者様より「本当に華やかな演劇をありがとう。体に気をつけてこれからも頑張ってください。」とマイクで嬉しいお言葉をいただきました。

